

竜舌蘭



学校だより
1月号
喜界町立早町小学校
令和8年1月28日発行

願い事

早町小学校 西島常德

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。
令和8年度の「8」という数字は日本でも縁起の良い数字だといわれています。算用数字から漢数字に改めると「八」。字形が上から下へいくほど広がっていることから末広がりの意味をもち、発展、繁栄につながることで、またアメリカでは「8」の形を横にして「∞」（インフィニティ）となることから無限を意味する数字であるとされています。他にも「破竹（はち・8、く、9）の勢い」等のエネルギー感ある様子を例える故事成語もあります。

さて、1月8日（木）3学期の始業式には、元気な子供たちの登校の姿を見ることができて大変嬉しくなりました。それぞれ有意義な冬休みを過ごしたと思われる元気な顔つきが印象的でした。そんな子供たちの顔を見ながら、式では「3学期はそれぞれの学年のまとめの学期です。そのためにどのような準備をしますか。まず、これまでの1学期、2学期を振り返って自分を採点してみましょう。そうすると、できるようになったことやできなかったことがはっきりするので、それらを役立てて新年度につなげる学期にしましょうね。」と話しました。子供たちのこれからの成長、無限の可能性、将来…を願わずにはられない年の始まりとなりました。

消防出初式に参加して

1月6日（火）に喜界町消防出初式が自然休養村管理センターにて開催され、出席させていただきました。昨年に引き続き2回目の出席となりましたが、昨年同様に消防団員の所作や立ち居振る舞いは真剣さと気迫で満ちあふれ、厳粛な中にも清新な気分を味わうことができました。地域の安心・安全を守る献身的な姿に大変ありがたく、頭の下がる思いでした。

出火の原因は、火の不始末等もありますが、様々な自然現象の中にも「災害」からさらに二次災害として「火事」に発展する場合も多くあり、被害は連鎖的に考える必要があります。平成7年1月17日の5時46分52秒に兵庫県南部地震により引き起こされた「阪神・淡路大震災」は今年で31年目を迎えました。震災当日、私は教職に就いており職場にいました。同僚の一人は兵庫県の神戸市に実家があり、両親と連絡がとれず、実家までの交通手段も断たれていると不安を募らせていました。時間の経過とともに、ニュースでは黒煙が立ち上る町並み、倒壊した建物の惨状が映し出されていました。私は強い衝撃を受けました。後に聞いた話ですが、同僚の実家ではスリッパ工場を営んでいたのですが、両親の命は助かったものの工場は全焼したとのことでした。

現在、学校では地震と火事、津波を連鎖的に想定した避難訓練を行っています。子供たちの安心・安全を守る取組は様々な想定し、備えておく必要があります。ご家庭でも是非話題にいただけるとありがたいです。



行事予定

日	曜	行 事
2	月	P T A朝の登校指導
11	水	(祝) 建国記念の日
14	土	第8回土曜授業 シマ唄・シマゆみた発表会
16	月	P T A朝の登校指導
17	火	新1年生体験入学・入学説明会
23	月	(祝) 天皇誕生日
27	金	授業参観 学級P T A 専門部会 たんぽぽ・ひまわり学級卒業進級を祝う会

鹿児島学力・学習状況調査

1月13日（火）14日（水）に、「鹿児島学力・学習状況調査」を実施しました。昨年度からC B T方式（タブレットP C上で解答する方式）となり、タイピングスキルも必要な調査になっていますが、子供たちはプレ調査の経験を生かし、落ち着いて調査に臨んでいました。

調査結果は、2月末に公開される予定ですので、竜舌蘭（3月号）でお知らせする予定です。

不審者対応訓練

1月20日（火）には、喜界幹部派出所から2名の警察官に来ていただき「不審者対応訓練」を実施しました。

前半は不審者が校舎内に侵入した場面を想定し、職員が対応している間に子供たちが避難する訓練でした。子供たちは落ち着いて避難することができていました。

後半は下校中に不審者に遭遇した場面を想定して、110番の家に駆け込む訓練でした。子供たちは「いかのおすし」を意識しながら取り組んでいましたが、なかなか大きな声を出すことが難しかったようです。

学校外で遭遇した場合は、保護者や地域の皆さんに助けをいただくことになりま。今後とも地域での子供たちの見守りをよろしくお願いいたします。



鹿児島をまるごと味わう学校給食週間

1月19日（月）～23日（金）は、「鹿児島をまるごと味わう学校給食週間」でした。本校では、地域の食材や給食への関心を高めることや給食に携わる方への感謝の気持ちを育むことを目的に様々な取組を実施しました。

ふれあい給食

1月20日（火）と22日（木）には、縦割り班で給食を食べる「ふれあい給食」を実施しました。異学年の友達や担任以外の先生たちとしりとりやクイズをしながら、楽しい給食時間を過ごしていました。



食に関する指導

1月22日（木）には、栄養教諭の鶴留先生による「食に関する指導」がありました。1・2年生は、防災食育センターで給食を作る様子や使用している道具について学びました。3～6年生は、様々な郷土料理や地産地消の良さについて学びました。喜界島の給食は、島の食材が使われることも多いので、給食を楽しみにしている子供がたくさんいます。

今回の「鹿児島をまるごと味わう学校給食週間」を通じて、食への関心を高めることができたと思います。この関心を3月の「弁当の日」に繋げてほしいです。

幼保小交流会（ひまわり第二保育園）

1月22日（木）、1年生がひまわり第二保育園での「幼保小交流会」に参加しました。園児の皆さんが準備してくれた「お店屋さんごっこ」で、一緒にお買い物を楽しんだ1年生でした。楽しむ中でも、しっかりした自己紹介や園児との接し方から、1年生の大きな成長を感じることができました。

4月には、新しい1年生が入学してきます。カッコいいお兄さん、お姉さんになれるよう残りの学校生活も頑張ってください。



クラブ活動見学

子供たちが学校生活の中で楽しみにしている活動の一つが、「クラブ活動」です。本校では、4年生以上の子供たちが年間9回、自分の選んだクラブ活動を楽しんでいます。

1月21日（水）には、来年度からクラブ活動に参加する3年生のために「クラブ活動見学」を実施しました。3年生の子供たちは、4～6年生と一緒に活動したり、教えてもらったりする中で目を輝かせていました。



【室内活動クラブ】



【スポーツクラブ】



【家庭科クラブ】

喜界中学校入学説明会



1月23日（金）には、喜界中学校で「中学校入学説明会」が行われました。

説明会に参加した6年生は緊張した面持ちで、中学校生活のきまりや行事などの説明を聞いていました。

校内の参観では、本校を卒業したお兄さんお姉さんたちが、真剣に学習している姿を見て、気持ちの引き締まる思いだったと思います。

卒業まで残り2か月です。6年間の学習のまとめと併せて中学校進学準備を進めていきます。

やる気塾（火起こし体験）

1月24日（土）今年度最後の「やる気塾」でした。内容は「火起こし体験」でした。天気にも恵まれ、参加した子供たちも大喜びでした。とはいえ、なかなか火種を作るのが難しく、悪戦苦闘する子供たちでした。火が付いた時はとてもうれしそうなお表情を見せてくれました。自分たちで起こした火でマシュマロやウインナーを焼いて、おいしそうに食べていました。

普段できない体験をさせていただいた埋蔵文化財センターのみなさん、ありがとうございました。

来年度もたくさんの子供たちに「やる気塾」に参加してほしいと思います。

